

海岸防災林便り

H27.12.22 発行

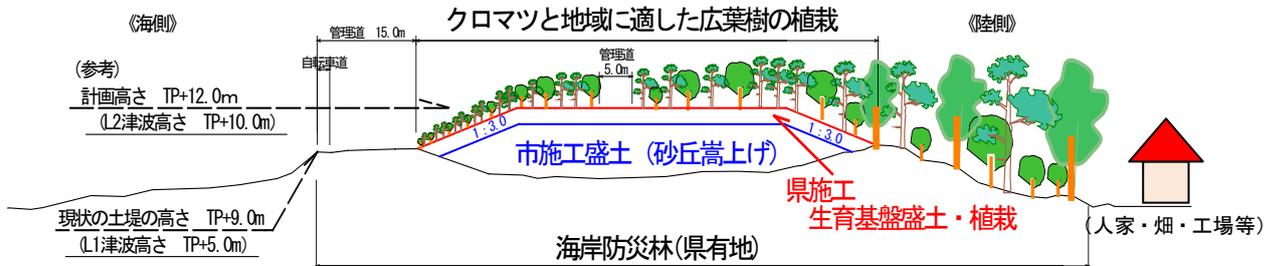
袋井市の海岸線は約 5.3 km。ここに隣接して県有防災林が広がっています。この県有の海岸防災林の中で、近年の大型台風の暴風に伴う塩害や松くい虫による被害によって「枯れたマツ林」の再生を図るため、袋井市とともに始めた「防災林造成事業」の状況を報告します。

全国初の取組!!

★ 袋井市での『ふじのくに森の防潮堤づくり』の概念図

袋井市湊地内 整備イメージ 標準図

レベル1津波：発生頻度の高い津波（公共事業対象）、レベル2津波：想定される最大級の津波



【施工状況写真】



生育基盤盛土施工状況



現在の工事状況



植栽の状況

海からの強い西風や砂から、苗木（松くい虫抵抗性クロマツや広葉樹）を木材利用の防風工や竹すで守るよう、設置しています。